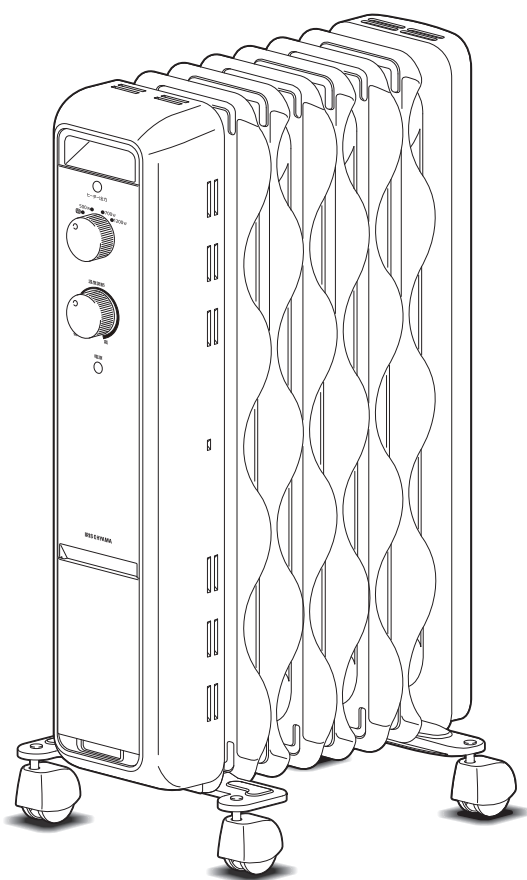


ウェーブ型オイルヒーター

IWH2-1208D

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用前の前に

安全上の注意	2
オイルヒーターについて	4
使用上の注意	4
各部の名称	5

取り扱いかた

準備	7
使いかた	8
お手入れ	9

こんなときには

故障かな?と思ったら	10
仕様	11
保証とアフターサービス	11
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
火災の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



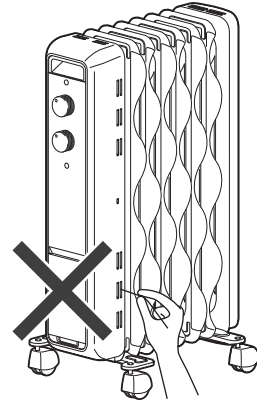
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。
- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 異常な音やにおいがする
 - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・ 運転中時々電源が切れる
 - ・ 触れるとビリビリ電気を感じる→使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- 開口部やすき間に、ピンや針金、指などを入れない
火災・感電・やけど・けがの原因になります。



接触禁止

- 使用中・使用直後は放熱部に触れない
やけどの原因になります。



- 梱包用のポリ袋で子どもに遊ばせない
窒息の危険があります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けが・やけどの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



- 屋外で使用しない
- 逆さ、横倒し、斜めにして使用しない
火災の原因になります。
- 衣類や布団などを本体の上からかぶせない
過熱して火災の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- スプレー缶などを近くに置かない
爆発のおそれがあります。
- リモコンやパソコンなど精密機器を近くに置かない
機器の故障の原因になります。



- 不安定な場所で使用しない
転倒してけがの原因になります。
- 上に乗ったり、座ったりしない
やけどや、転倒してけがをする原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



- 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない
- 子どもや取り扱いに不慣れな方に使わせたり、幼児に触れさせたりしない
やけど・感電・けがの原因になります。



- コンセントの下で使用しない
火災の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。

オイルヒーターについて

- 運転してすぐに部屋は暖まりません。使用する少し前から電源を入れる、最初だけ他の暖房器具を併用するなどしてください。
- 暖房効率を高めるために、できるだけ部屋の密閉を保ってください。

- 使用開始後しばらくは、プラスチック、ゴム、塗料などのおいがすることがありますが、使用にともないにおいはなくなります。
- 電源を入れた後しばらくは「ピキッ」と音がすることがあります。これは本体の熱膨張によるもので、故障ではありません。
- 移動するときに「カチャカチャ」と音がすることがありますが、これは転倒時安全装置の音です。

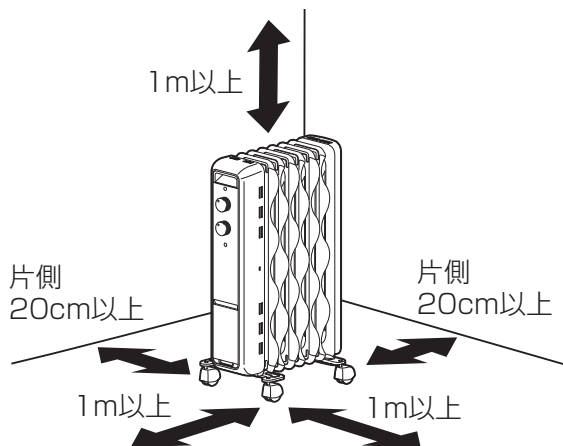
廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

使用上の注意

■ 設置について

- 壁・家具・カーテンなどから図に示す距離を離してください。
壁・家具・カーテンが熱により汚損する原因になります。

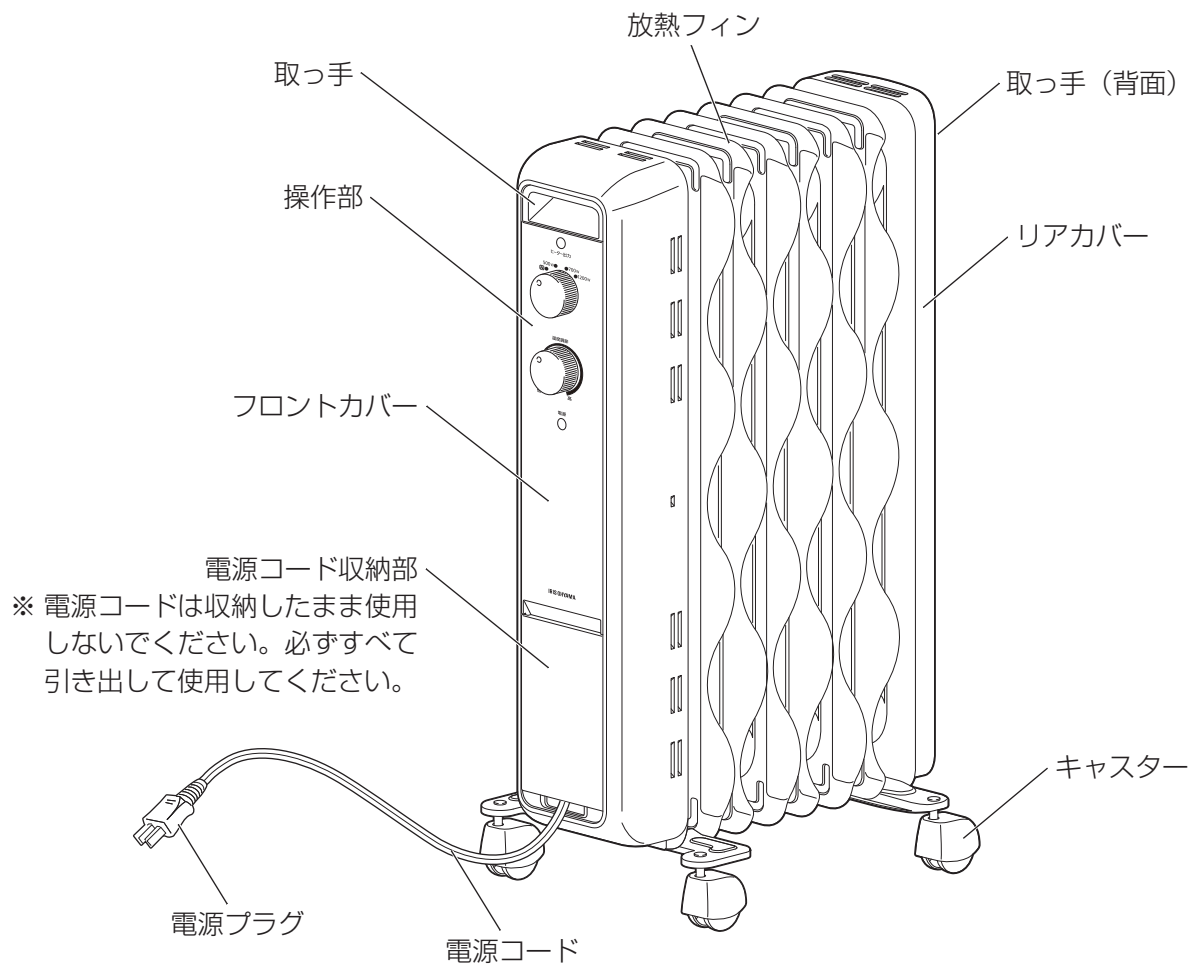


- 直射日光の当たる場所や他の暖房器具の近くで使用しないでください。
変形・変色・誤動作の原因になることがあります。
- スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くに置かないでください。
正常に動作しないことがあります。
- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

■ 安全装置について

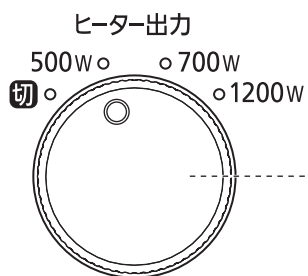
- 傾いたとき・転倒したとき・揺れを感じたときには、傾きセンサーが検知して運転を停止します。
横にしたり、斜めに立てかけて使用することはできません。
- 本体が過熱すると安全装置が働いて運転を停止します。
本体の上から衣類やタオルなどをかけて使用すると、過熱して運転が停止することがあります。

各部の名称

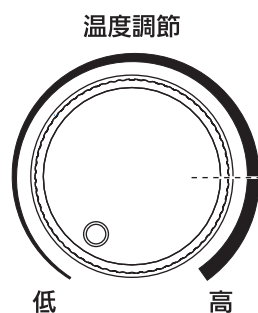


各部の名称 つづき

■操作部



ヒーター出力つまみ（電源スイッチ兼用）
電源 **切** と3段階の出力を切り替えます。



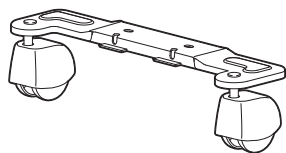
温度調節つまみ
暖房の温度を設定します。



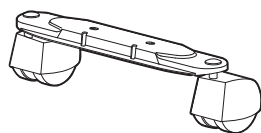
電源ランプ
暖房中は点灯します。
設定温度に達すると消灯します。

■付属品

※キャスターは必ず取り付けて使用してください。(→P7)



前側キャスター



後ろ側キャスター



取り付け金具×2



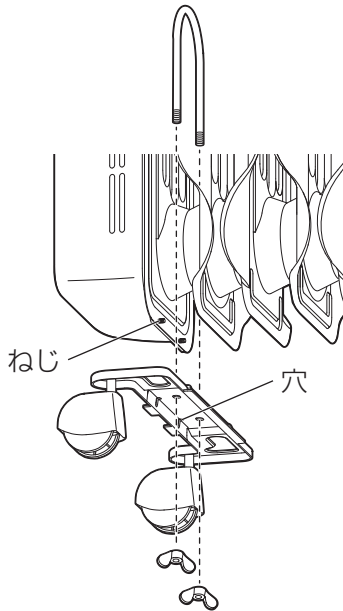
蝶ナット×4

準備

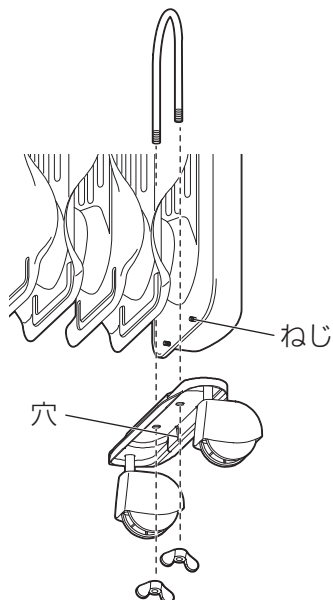
■ キャスターの取り付け

- 一番前と一番後ろの放熱フィンのすき間に取り付け金具を差し込み、キャスターを取り付けて蝶ナットで締めてください。
- ※ 組み立てるときは、本体を横にしたり、上下逆さまにすると作業しやすくなります。組み立てた後は、元に戻して使用してください。
- ※ 本体を横にしたり逆さまにしたりすると、内部でオイルの流れる音がしますが、異常ではありません。
- ※ 蝶ナットを締めるときは、軍手などをはめて作業してください。
- ※ 本体の一番前と一番後のフィンには、ねじがついています。キャスターの穴が、このねじに合わせてはめこまれるように、キャスターの前後の向きに注意してください。

〈前側〉



〈後ろ側〉



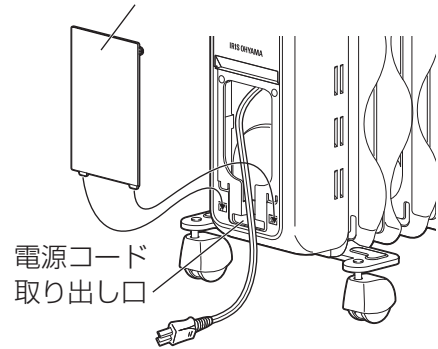
注意

- 組み立て時に、本体が転倒してけがをしないように注意してください。
- 蝶ナットがゆるんでいると、転倒の原因になります。蝶ナットはしっかり締めてください。

■ 電源コードを引き出す

- 電源コード収納部カバーを外し、電源コードをすべて引き出して、再度カバーを取り付けてください。
- ※ 電源コードは電源コード収納部カバーの電源コード取り出し口を通るようにしてください。電源コードが電源コード収納部カバーの他の部分にはさまれないように注意してください。

電源コード
収納部カバー

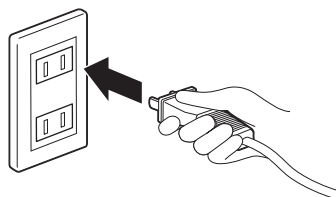


注意

- 電源コードは収納したまま使用しないでください。必ずすべて引き出して使用してください。

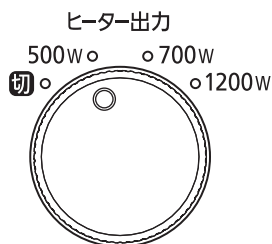
使いかた

1 電源プラグをコンセントに差し込む



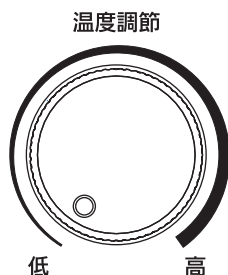
2 ヒーター出力つまみで出力を選ぶ (500W / 700W / 1200W)

- 使い始めは**1200W**に設定すると、早めに温度が上がります。



3 温度調節つまみで温度を設定する

- 温度調節つまみが低い温度に設定してあると、電源ランプが点灯しません。温度調節つまみを回すと、暖房が入るところで**電源ランプ**が点灯します。



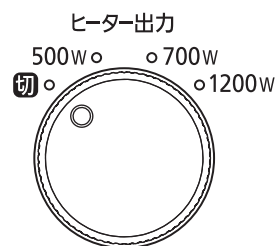
- 運転中は、設定した温度に達すると暖房が切れ、**電源ランプ**が消灯します。温度が下がると再び暖房が入り、**電源ランプ**が点灯します。



- 使い始めは高に合わせ、部屋が暖まったら、**温度調節**つまみをゆっくり戻して**電源ランプ**が消灯する位置が適温です。

■ 暖房を切るには

- ヒーター出力つまみを**切**の位置に合わせてください。



注意

- 電源ランプが消灯していても、ヒーター出力つまみを**切**にしないと、電源は切れません。使用後は必ずヒーター出力つまみを**切**の位置に合わせて、電源プラグを抜いてください。

■ 転倒時安全装置が働いたときは

- 転倒時安全装置（傾きセンサー）が働いて暖房運転が停止したときは、ヒーター出力つまみを**切**にして、電源プラグをコンセントから抜き、水平で安定した場所に設置してください。
- 再度電源を入れるには、電源プラグをコンセントに差し込み、ヒーター出力つまみで出力を選んでください。

お手入れ



注意

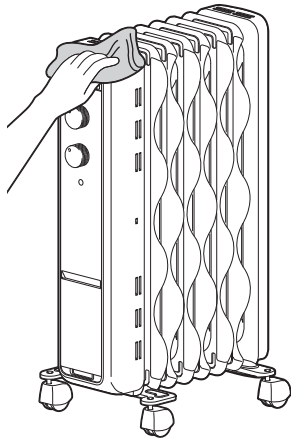
- お手入れするときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

■日常のお手入れ

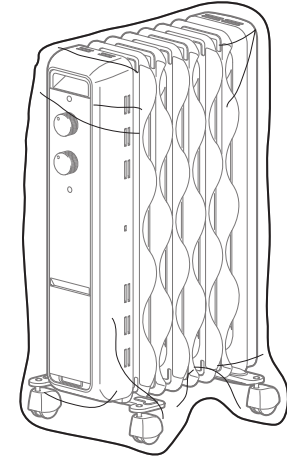
乾いた柔らかい布で軽く拭く

- ・汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で拭いた後、洗剤分が残らないように、よく絞った布などで水拭きしてください。



■保管のしかた

- ・長期間使用しない場合は、ほこりがたまらないように箱かポリ袋に入れ、直射日光の当たらない湿気の少ない場所へ保管してください。



長年ご使用のオイルヒーターの点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか

- 電源を入れても、暖かにならない
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、こげくさいにおいがする
- 電源コードに破れがある
- オイルがもれている
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

故障や事故防止のため、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる理由	処置
電源が入らない	●電源プラグが確実に差し込まれていない	●電源プラグを確実に差し込んでください。
	●ヒーター出力つまみが切になっている	●ヒーター出力つまみで出力を選んでください。
	●本体が傾いて、転倒時安全装置（傾きセンサー）が働いている	●水平で安定した場所に設置しなおしてください。
電源が切れた	●転倒時安全装置（傾きセンサー）が働いた	●ヒーター出力つまみを切にし、電源プラグをコンセントから抜いて、水平で安定した場所に設置し、再度電源プラグを差し込んで、ヒーター出力つまみで出力を選んでください。
暖かにならない （電源ランプが 消灯している）	●室温が設定温度に達している	●温度調節つまみを回して設定温度を上げてください。
	●他の暖房の温風などが当たり、温度調節が働いている	●他の暖房の温風などが当たらない場所で使用してください。
	●本体の上にタオルなどがかかっている（本体が過熱した）	●本体の上には何も置かないでください。
暖かにならない	●使用している部屋が広すぎる	●適用床面積以内の部屋で使用してください。（→P11）
	●ドアや窓が開いている	●暖房効率を上げるために、できるだけ部屋の密閉を保ってください。
	●本体にぬれタオルなどがかかっている	●冷たい物が触れていると熱が奪われます。本体の上には何も置かないでください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

●自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

電源	AC100V、50 / 60Hz		
消費電力	強	1,200W	
	中	700W	
	弱	500W	
外形寸法（電源コードを除く）	幅256×奥行395×高さ630mm		
質量	9.0kg		
電源コード長	1.6m		

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

■ 暖房の適用床面積（目安）

断熱材の厚み	木造住宅	コンクリート住宅
なし	約3畳（4.9㎡）まで	約4.5畳（6.9㎡）まで
50mm	約6畳（8.6㎡）まで	約8畳（12.9㎡）まで

※ 暖房の目安は、一般社団法人日本電機工業会の統一基準に準拠しています。

室内外温度差15℃以内の地区で、暖房設定温度（暖房快適室温）20℃としたときを基準とし、1畳=1.65㎡として小数点第1位を切り上げています。

目安表示値の基準値

住宅の種類	木造住宅		コンクリート住宅	
断熱材の厚み	なし	50mm	なし	50mm
1㎡あたりの必要W数	244W	140W	174W	93W

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

ウェブ型オイルヒーター IWH2-1208D

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前		※ 販売店
	ご住所 〒		
電話 () -		住所・店名	
電話 () -		電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール 通話料無料

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール 通話料無料

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

FAX でのお問い合わせは

通話料無料

0800-888-2600

Web からのお問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

メールフォームにご記入のうえ送信してください